

非稼働病床の現況について（堺市二次医療圏）

資料3-3

※過去1年間一度も稼働していない病床を有する病院または過去1年間病床が一度も稼働していない有床診療所（非稼働病床という）

	医療機関名	所在市区	非稼働病床の状況			計画		
			病床数	非稼働になった時期	稼働できない理由	計画内容	達成時期	計画の詳細
1	独立行政法人国立病院機構 近畿中央呼吸器センター	堺市北区	54床	平成30年度	令和6年10月より、一般25床及び結核25床を減床させる予定である。現在の非稼働病床54床と合わせて、今後の運用を現在検討中のため。	病棟を削減する又は無床診療所とする。	令和6年度中	令和6年10月より一般25床と結核25床を非稼働病床とする。現在の非稼働病床54床と合わせて104床となる。今後の運用方法については検討中であり、その運用方法の決定により使用しない病床については返上する予定である。
2	社会医療法人啓仁会 堺咲花病院	堺市南区	90床	平成30年度	現状、人員不足（医師・看護師・理学療法士）のため。	再稼働する。	未定	【具体的対応方針】 平成30年4月 近畿大学医学部堺病院から一般病棟43床で事業継承し、人員確保を進めていき、令和6年7月現在で220床が稼働している。 堺市南区は高齢化が進んでいる地域であり、医療ニーズは増加していくと見込まれる。 今後も継続して医療従事者（医師・看護師・理学療法士）の求人を行い、必要人員が揃い次第、随時病床稼働を行っていく予定である。 現在の建物は昭和46年に建築された建物であり、事業継承時より建替を計画しており、令和7年2月竣工を目標に病院建物の新規建替を計画していた。 しかしながら、昨今の国内外の情勢による建築費の高騰、建築業者の人手不足の影響もあり、建築業者の選定を出来る時期が不透明な状況の為、昨年と同様になるが竣工時期が未定となっている。
3	今井医院	堺市北区	5床	平成11年度	後継者が決まらない	再稼働する。	未定	後継者が決まり次第計画する。
4	医療法人山藤外科	堺市南区	10床	平成5年度	指定医療機関の認定要件を確保するため。	病棟を削減する又は無床診療所とする。	未定	具体的時期不明。
5	医療法人 NINE NETWORK 竹山レディースクリニック	堺市南区	9床	平成26年度	看護師スタッフの確保が困難なため。分娩取扱い及び入院を中止した。	再稼働する。	未定	スタッフの確保及び施設の更新を計画中であるが、具体的な予定はたっていない。

非稼働病床の現況について（堺市二次医療圏）

資料3-3

※過去1年間一度も稼働していない病床を有する病院または過去1年間病床が一度も稼働していない有床診療所（非稼働病床という）

	医療機関名	所在市区	非稼働病床の状況			計画		
			病床数	非稼働になった時期	稼働できない理由	計画内容	達成時期	計画の詳細
6	医療法人千世会 清水レディースクリニック	堺市堺区	1床	令和1年度	入院が必要な患者がいるが、患者が入院を希望されずに帰ってしまうため。	指定医療機関として必要であるため、現状の運用通りとし、他の目的で使用しない。		病床として必要な時に使用する予定である。
7	南大阪篤耳鼻咽喉科	堺市美原区	3床	令和3年度	非稼働病床3床を移設する予定であったが、採算性が悪いと考えているため。	病床の一部を削減し、再稼働する。	未定	現在の非稼働病床の利用方法は未決定。
8	医療法人嘉祥会 田村外科整形外科	堺市西区	3床	平成4年度	看護師等人材募集するも集まらない。診療報酬が少なすぎて経営がなりたない。	病棟を削減する又は無床診療所とする。	令和7年度中	病床の廃止を進めていく予定。
9	医療法人雄徳会 たつみクリニック	堺市西区	3床	平成30年度	看護職員の必要数が確保できないため。加えて在籍医師の加齢による。	再稼働する。	未定	再稼働に向け、看護職員の人員確保のため求人中であるが目標人数に達していない。資金面を含め医師の確保も検討中であるが現状は困難であるため、具体的な再稼働のスケジュールは未定。
10	徳川レディースクリニック	堺市西区	1床	平成21年度	大阪府医師会母体保護法指定施設として設備指定をうけるため。	指定医療機関として必要であるため、現状の運用通りとし、他の目的で使用しない。		指定医療機関として指定を受けるために必要なため、現状の運用のままの予定。